

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成30年9月6日(2018.9.6)

【公開番号】特開2017-39593(P2017-39593A)

【公開日】平成29年2月23日(2017.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2017-008

【出願番号】特願2015-163114(P2015-163114)

【国際特許分類】

B 6 5 H 3/52 (2006.01)

B 6 5 H 3/06 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 3/52 3 1 0 G

B 6 5 H 3/06 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月24日(2018.7.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

積載されたシートの最上位のシートに接して送り出すための回転体と、
前記回転体により送り出されたシートが突き当たる分離斜面と、
シートの給送方向に設けられた複数の爪片から構成され、前記分離斜面の前記給送方向
と交差するシートの幅方向の中央部付近に配置された第 1 の分離爪部と、
を備えたシート給送装置であって、
前記第 1 の分離爪部とシートに対する給送抵抗が異なり、前記給送方向に設けられた複
数の爪片から構成され、前記分離斜面の前記幅方向の両端部付近に配置された第 2 の分離
爪部を有する

ことを特徴とするシート給送装置。

【請求項 2】

前記第 2 の分離爪部における複数の爪片は、前記第 1 の分離爪部における複数の爪片よ
りも配列ピッチが大きいことを特徴とする請求項 1 に記載のシート給送装置。

【請求項 3】

前記第 2 の分離爪部における複数の爪片は、前記第 1 の分離爪部における複数の爪片よ
りも爪幅が大きいことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のシート給送装置。

【請求項 4】

前記第 2 の分離爪部における複数の爪片は、前記第 1 の分離爪部における複数の爪片よ
りも数が少ないことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置
。

【請求項 5】

前記第 2 の分離爪部における複数の爪片は、前記第 1 の分離爪部における複数の爪片よ
りも前記分離斜面からの突出量が大きいことを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項
に記載のシート給送装置。

【請求項 6】

前記第 2 の分離爪部における複数の爪片は、前記第 1 の分離爪部における複数の爪片よ
りも前記分離斜面に対する角度が大きいことを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 項

に記載のシート給送装置。

【請求項 7】

前記第 2 の分離爪部は、前記幅方向において前記第 1 の分離爪部を中心に対称な位置に配置されることを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置。

【請求項 8】

前記第 2 の分離爪部は、前記給送方向における複数の爪片の配列範囲が前記第 1 の分離爪部より下流であることを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置。

【請求項 9】

請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置と、給送されたシートに対してプリントするプリント部とを有することを特徴とするプリント装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するために、本発明のシート給送装置は、積載されたシートの最上位のシートに接して送り出すための回転体と、前記回転体により送り出されたシートが突き当たる分離斜面と、シートの給送方向に設けられた複数の爪片から構成され、前記分離斜面の前記給送方向と交差するシートの幅方向の中央部付近に配置された第 1 の分離爪部と、を備えたシート給送装置であって、前記第 1 の爪部とシートに対する給送抵抗が異なり、前記給送方向に設けられた複数の爪片から構成され、前記分離斜面の前記幅方向の両端部付近に配置された第 2 の分離爪部を有することを特徴とする。